

2019年5月吉日

加入者のみなさま

三菱UFJ国際投信株式会社

ベンチマークの「配当込み指数」への変更について

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は弊社の投資信託に格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社では株式等の指数への連動をめざすインデックスファンドにおきまして、採用しているベンチマークを、配当を含まない指数(以下「配当除く指数」)から配当を含む指数(以下「配当込み指数」)に変更させていただくことになりました。詳細は下記をご参照ください。

本件変更後も当該ファンドの運用方針および運用プロセスには変更はございません。

本件変更の趣旨についてご理解賜りますとともに、今後とも弊社投資信託をご愛顧の程、よろしくお願い申し上げます。

本件変更に関しまして、加入者のみなさまのお手続きは不要です。

敬具

記

1. 変更対象ファンド

株式等の指数への連動をめざすインデックスファンド

インデックスファンドに投資するバランス型ファンドを含みます。

対象ファンドは別紙をご参照ください。

2. 変更内容

ベンチマークを「配当除く指数」から「配当込み指数」へ変更します。(ファンドによっては約款変更を伴いますが、重大な約款変更には該当しません。)

また、本件変更に合わせて指数の表記を統一いたします。

なお、海外株式指数は、「ネット(課税後)配当込み指数」に平仄をそろえるための変更をいたします。(表記上は「ネット(課税後)」の記載は割愛いたします。)

ただし、指数提供会社において「配当込み指数」や「ネット(課税後)配当込み指数」が算出されていない場合は、「配当除く指数」または「グロス(課税前)配当込み指数」を使用いたします。

3. 変更理由

弊社では、これまで株式の指数については、主に「配当除く指数」を使用してまいりました。これは、日常的に広く利用されている指数が「配当除く指数」であったことや、ファンド設定時に「配当込み指数」が公表されていない指数が存在したこと等が主な理由です。一方、ファンドの運用では保有する資産から配当金を受け取るため、ベンチマークとして採用した「配当除く指数」とファンドの運用結果に配当相当分の差が生じておりました。

こうした状況を踏まえ、「指数の値動きに連動した投資成果を目指す」というインデックスファンドの商品性に、より適した「配当込み指数」に変更することといたしました。運用の実態に即してベンチマークを変更するものであり、対象ファンドの運用に影響はございません。

4. 変更時期

2019年7月1日に約款変更を行います。目論見書等の記載は、約款変更後に作成するタイミングで順次変更するため、変更時期はそれぞれ異なります。

なお、ベンチマークを設けていない、または変更がないファンドにおいても、目論見書等において投資先ファンド(マザーファンドを含みます。)のベンチマークの表記変更が生じる場合には、原則として、投資先ファンドの約款変更後に作成するタイミングで順次変更いたします。

以上

・ 本お知らせに関するお問い合わせ

三菱UFJ国際投信 お客さま専用フリーダイヤル 0120-151034

【受付時間 / 9:00 ~ 17:00 (土・日・祝日・12月31日 ~ 1月3日を除く)】